



1964-1970

## 練習時間のハンデを打破。



### ○成績（二学期より）

#### 新人戦（神戸市予選）

##### 高等部

11月2日 六甲5-0 御影  
11月3日 六甲3-0 須磨  
11月9日 六甲0-3 神戸  
11月10日 六甲2-1 私神商  
県大会出場  
淳心2-0 六甲

##### 中学部

六甲6-0 丸山  
六甲4-0 垂水東  
県大会出場  
六甲0-1 日新

我がサッカー部は、以上の成績を上げておりますが、まだ高校及び中学サッカー界の、下層に位置しているにすぎません。

これは部練時間の違いだけの結果であると、言い切れませんし、またそんなことだけに原因を求めるような、卑怯な我々ではありません。たしかに、部練時間の差もかなり影響を及ぼしている、と言うことを否定することはできません。がしかし、我々の部練に対する集中力の不足、そして、部練において佃先生の「しごき」に耐えると言う受身的な立場だけで、一つのプレーを自分のものにする、と言う意欲にかけていたと言うのが、主要な原因であ

ると思われまふ。今や部内にその意欲がわきつつあり、佃先生の下に他校よりも能率的・科学的な部練を行い、部練時間のハンディーを打破していこうという気概に溢れております。

今やサッカー部は「勝利」を目指して前進中であります。

校誌「六甲」より。  
[渡辺 清]

